

議 案

議案第1号
地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
(会計年度任用職員制度の導入)

●内容
会計年度任用職員制度が導入されることに伴い、給与、懲戒の手続き等に係る条例の一部改正。

Q 12月議会に、会計年度任用職員の条例制定が提案されたが、関係条例の改正は、なぜ提案されなかったのか
A 詳細部分の詰めのために時間を要したため

議案第2号
嵐山町固定資産評価審査委員会条例の一部改正

●内容
情報通信技術の利用に関する法律の一部改正に伴う所要の改正。

Q 具体的にどのようなことか
A 電子データを持つて提出しても書類審査と同一とするもの

議案第5号
嵐山町印鑑条例の一部改正

●内容
印鑑の登録を受けることができないう規定において、成年被後見人を一律に排除することを改め、意思能力を有しない者に改めるもの。

Q 被後見人の判断能力の有無は誰が行うのか
A 被後見人が後見人に伴われて手続きをする事になり、後見人の判断による

議案第6号
嵐山町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の一部改正に伴う所要の一部改正

●内容
条例全般に渡る用語改正と幼児教育・保育の無償化の実施に伴う利用者負担額等の取り扱いの変更、代替施設等の確保の緩和措置等に関する内容。

Q 特定教育の連携は、小規模(0~2歳)保育との連携が無くては始められるのか
A 0・1・2歳は無料で、3歳以上は副食費のみ有料となる



議案第7号
嵐山町家庭的保育事業の設置及び運営に関する一部改正

●内容
連携協力を行う保育園・幼稚園又は認定こども園を適切に確保しなければならぬという内容。改正は連携施設の緩和に関するもので、町長が認めれば確保が無くても可能とするもの。

Q 嵐山町にそのような事例は実在するのか
A 現在はない

議案第25号
工事請負契約の変更(防災行政無線設備(同報系)デジタル化部分更新工事)

●内容
防災行政無線のデジタル化に伴う戸別受信機の据え付けと旧受信機の撤去について、実績に基づき数量減の変更契約を行うため議会の議決を求めるもの。



防災行政無線(同報系)屋外スピーカ(地域支援課提供)

Q 数量減の理由は
A 今まで設置の家庭に希望をとつた際、新たな希望がなかったり、あるいは転居の方もいた。また屋外スピーカーの設置変更により音が届くようになり新たに設置せず済んだ例もあり、全体として数量減となった

議案第12号
嵐山町一般会計補正予算(第5号)

実績見込み等により1004万円減額補正

令和元年度(平成31年度)補正予算 (1万円未満切り捨て)

会計名	区分	補正前	補正額	計
一般会計		67億8551万円	△1004万円	67億7547万円
特別会計	国民健康保険	23億6605万円	△133万円	23億6472万円
	介護保険	14億7631万円	274万円	14億7906万円
	下水道事業	7億4589万円	△3468万円	7億1120万円
水道会計	収益的収入	5億3382万円	△1144万円	5億2238万円
	収益的支出	4億8938万円	△720万円	4億8218万円
	資本的支出	2億6096万円	△24万円	2億6071万円

プレミアム付商品券
1679万円減

Q 利用率は
A 77.2%。低所得者での利用が少なかった

付託議案審査報告

町道路線の廃止

議案第24号 町道路線を廃止することについて(公共用地払下申請)の件は、町道菅谷12号線(延長39m、幅員1.8m)の1路線について、隣接する土地の所有者からの公共用地払下申請に基づき、廃止をするもの。

総務経済常任委員会に付託され、2月28日に審査を実施した。当日は説明員としてまちづくり整備課長に出席

を求め、説明を受けた後に、現地調査を行い、帰庁後に質疑、意見交換、採決という順序で行った。質疑は内容の確認に関するものがあり、指摘事項は特になく、採決の結果全員賛成により「可決すべきもの」と決定した。

議会本会議最終日において委員長より報告があり、その後採決を行い、出席議員全員の賛成により可決した。



道路廃止現地調査=R2.2.28

同意第1号
嵐山町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて

●提案理由
嵐山町教育委員会教育長永島宣幸氏の任期が令和2年3月31日に満了することに伴い、引き続き同氏を任命するため、議会の同意を求めるもの。

議案第23号
嵐山町嵐山花見台工業団地管理センターの指定管理者の指定について

●提案理由
平成27年度から指定を受け管理。トラブルも無く、順調に5年を経過。引き続き管理の指定をしたい。



団体名
嵐山花見台工業団地工業会
設立年月日
平成8年4月17日
所在地
嵐山町花見台1の19
代表者名
会長 秋葉臣穂

Q 金額が示されていないが
A 基本協定の中で金額が決定する